

2028年度群馬大学情報学部学校推薦型選抜における女子特別枠の新設及び募集人員の変更について

○趣旨（背景・目的）

群馬大学情報学部は、男女の別や文理の区分を問わず、AI や IoT を含む情報学の全領域（人文情報、社会共創、データサイエンス、計算機科学）に関心を持ち、デジタル技術で地域・国際社会の課題解決に貢献する意欲ある学生を求めています。特に文理融合の資質を持った多様な人材の育成は、DX 人材不足という社会的な要請に応える本学の重要な使命です。

しかし、現状の課題として、学部新設後5年間の女子入学者は、当初の想定を大幅に下回る状況が続いています。ジェンダーバランスの不均衡は、教育・研究において不可欠な「複眼的な視点」の確保を困難にしています。

このことから、群馬大学情報学部では、2028年度入学者選抜から学校推薦型選抜において、女子特別枠を新たに設けます。

○募集人員

- 1 一般選抜(前期日程)募集人員の10名を流用し、学校推薦型選抜に『女子特別枠』募集人員最大10名を新設する。
- 2 一般選抜(前期日程)募集人員の11名を流用し、一般選抜(後期日程)「大学入学共通テスト重視型」募集人員を概ね12名から概ね23名に変更する。

選抜区分	変更前	変更後
	募集人員	募集人員
学校推薦型選抜	50	60 (+10)
一般枠	30	30
プログラム特別枠	最大20	最大20
GFL 特別枠	若干名	若干名
女子特別枠（新設）	—	最大10
一般選抜（前期日程）	96	75 (-21)
一般選抜（後期日程）	24	35 (+11)
小論文重視型	概ね12	概ね12
共通テスト重視型	概ね12	概ね23 (+11)
合 計	170	170

○出願資格及び出願要件

次の出願資格のいずれかに該当し、かつ出願要件全てを満たす者

<出願資格>

- 1 2028年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者（2027年度中に卒業した者又は卒業見込みの者を含む。）

- 2 通常の課程による12年の学校教育を2028年3月31日までに修了見込みの者（2027年度中に修了した者又は修了見込みの者を含む。）
- 3 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2027年度中に修了又は修了見込みの者

<出願要件>

- 1 高校の探求学習において、情報学のあらゆる分野（本学部の分野：人文情報、社会共創、データサイエンス、計算機科学）に関する探究をテーマにして、高い学習意欲と探究心を持って学習に取り組んだ者
- 2 出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者
- 3 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者
- 4 女性であること

○出願期間及び試験日

- 1 出願期間：2027年11月上旬
- 2 試験日：2027年11月下旬

○出願書類

- 1 調査書
- 2 推薦書
- 3 志願理由書（一般枠よりも多い文字数）
- 4 高校在学中の活動歴を証明する書類

○選抜方法

- 1 提出された出願書類の書類審査を設け、探究学習において、課題発見・解決に主体的に取り組んだかを確認し、その活動における志願者の努力のプロセス、意欲、目的意識等を評価します。
- 2 一般枠よりも長い時間を設けた面接により、情報学の各分野（本学部の分野：人文情報、社会共創、データサイエンス、計算機科学）に対する深い関心を持ち、多様な視点から課題解決に取り組める資質を持ち合わせているか、文系と理系の両者を含む知識、能力を持ち合わせているか、そして情報学の各分野への関心や、本学部における多様性確保に貢献する意欲を潜在的に持ち合わせた受験生であるかを総合的に評価します。
- 3 一般枠の小論文の受験によって、文理を融合した知識・能力・思考を持ち合わせているかを評価します。小論文は一般枠と同一のものを課しますが、専ら教科科目に係る知識等を問う問題ではなく、言語的思考や数的思考を問う問題とします。

なお、本予告は現時点（2026年3月）のものであり、内容について変更等が生じた場合には、随時本学 Web サイトにおいて公表します。また、出願に際しては、必ず当該年度の募集要項により最終確認を行ってください。

以上

問合せ先：群馬大学情報学部教務係
mail: kk-shajyo2@m1.gunma-u.ac.jp